

適 用 規 格					
定 格	使用温度範囲	-40 °C ~ +125 °C	保存温度範囲	-10 °C ~ +60 °C ^(注1)	
	電 流	2 A	保存湿度範囲	△ ₂ 相対湿度 85%以下 (但し結露が無いこと)	
	電 圧	△ ₂ AC/DC 60V			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	10 mΩ以下	○	—
	低電圧、低電流下の 接触抵抗	AC 10mV以下、0.1mA (DC 又は 1000 Hz) で 測定する。	10 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 1000Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数20~200Hz (加速度88m/s ² 一定) 掃引時間3min (往復) 上記条件で3方向各 3 時間試験する。	① 1 μs 以上の間、7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 接触抵抗: 20 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	ピーク加速度981m/s ² 、作用時間6msで上下左 右前後の6方向に対し、各3回試験する。	① 1 μs 以上の間、7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	ロック強度	かん合軸方向に引張り、ロックが破壊した際 の力を測定する。	① 100N以上であること。	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90~95%中に96時間放置 する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	熱 衝 撃	温度-40→常温→125℃→常温 時間 30 → 5 → 30 → 5分 を 1000サイクル試験する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○	—
	耐 熱 性	温度140℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗: 20mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	耐 寒 性	温度-40℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗: 20mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度25ppm、湿度75%RH以上の常温の亜硫酸ガ ス中に非嵌合状態で96時間放置する。	① 接触抵抗: 20 mΩ以下	○	—
	はんだ耐熱性	プリヒート最大180℃、120秒、はんだ付け 260℃、10秒ではんだ付けを行う。	端子のめっき剥がれ、ハウジングの溶損 がないこと。	○	—
	はんだ付け性	指定の温度プロファイルにてはんだ 付けを行う。	はんだ付け面95 %以上が新しいはんだで ぬれていること。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△ ₂	2	DIS-T-00006023	YH. MAMADA	HH. TSUKUMO	20200407
備考 (注1) 保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			承 認	HK. UMEHARA	20180320
			検 図	HK. UMEHARA	20180320
			担 当	TY. ISHIGURO	20180320
			製 図	MN. SATOH	20180319
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-368629-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	ZE05-8DP-2H	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL752-2103-0-00	△ ₂ 1/1